

# Information of Kagamifuchi

2024. 7. 11 新潟市立鏡淵小学校

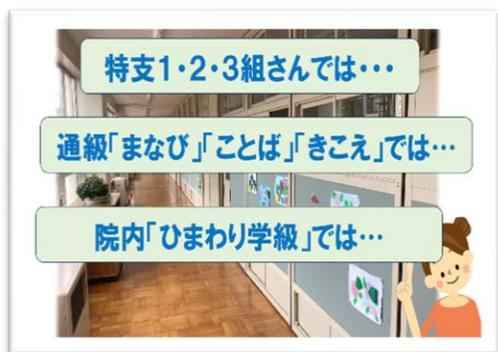
7月1日 全校朝会 校長講話より

## 一人一人の学びと成長を支える

今日から7月です。気温の高い日、蒸し暑い日が多くなりました。プール水泳でみんなが、それぞれの「水泳のめあて」に向かって頑張っている姿を、担任の先生や見守りをしている先生たち、みんなで応援しています。これからも先生のお話をしっかり聞いて、友達と一緒に頑張って練習していきましょう。

さて、4月からこれまでの間、特別支援学級の先生が、皆さんに「特支1・2・3組さんについて、もっとよく知ろう」というテーマで授業をしてくださっています。

いくつかのクラスで授業の様子を見せてもらい、また、担任の先生から、皆さんの学習の様子を聞かせてもらいました。いろいろな活動の中で、皆さんが周りの人たちに優しく声をかけたり、接したりしている姿を見て、先生たちもとても嬉しく思っています。



私は、特支1・2・3組さんの授業での頑張りを見たくて、できるだけ教室に寄らせてもらっています。また、時々ですが、通級指導教室に来ている人たちの頑張りが、院内学級で学んでいる人たちの頑張りも見せてもらっています。

今日は、鏡淵小学校の特別支援学級、通級指導教室、そして院内学級について、皆さんにお話をしたいと思います。

### 【最初に、特別支援学級についてお話しします】

特支1・2・3組さんでは、担任の先生や支援員の先生、学校看護師の先生が子どもたちの近くについて、学習が進められることが多くあります。子どもたちがみんな、「めあて」に向かって頑張っているよう応援をしています。「一人一人のよさや得意なこと」、そして「〇〇を頑張れると、もっとよいね」「こんな力をつけたいね」ということを先生たちで確認したり、話し合ったりしながら指導をしています。教室では、「やったね、できたね」「頑張ったね」という声がいっぱい聞かれます。

### 【次に、通級指導教室についてお話しします】

鏡淵小学校には、「まなびの教室」と「きこえの教室」が1クラスずつ、「ことばの教室」が2クラスあります。各クラスの4人の先生が鏡淵小学校の子どもたち、そして、他の学校から、その時間だ

け通ってくる子どもたち一人一人の力を高めていくための計画をつくり、それを基に1時間1時間の授業をしています。

通級指導教室に通っている子どもたちは、週や月あたり学習の回数はそれぞれ違いますが、通級の先生との学習を楽しみにしていて、いっぱい自信と力をつけてきています。

### 【院内学級についてお話しします】

県立がんセンターの中にある「ひまわり学級」では、お医者さんや看護師さんと一緒に病気の治療を頑張っている子どもたちと勉強をしています。治療の進み具合や本人の体調、そして「学びたい」「友達と一緒に頑張りたい」という思いを第一に考え、学校の先生とお医者さん、おうちの方で相談しながら教室やベッドサイド、ときにはリモートで学習をしています。お医者さんも、「ひまわり学級は、治療を頑張っている子どもたちにとって、とても大切な場所です」とお話をされています。

「できる工夫をして、一人一人の頑張りを応援していく」という特別支援教育の考え方は、1～6年生の教室にもたくさん生かされています。そのうち、いくつかを紹介します。

- ① 椅子の脚につけたテニスボール ～ これは、授業中などに、椅子がガタガタして集中しづらい、そういった音が気になる、ということもなくす工夫です。
- ② 誰でも時々、「今日はどんな予定だったかな？」と思ったり、授業中に「今、何について考えればいいのか…」「この後、何をどうすればいいのか…」と迷ったりすることがあると思います。そういったことを減らすために、先生たちは「一日の流れ」をホワイトボードなどで示したり、分かりやすい黒板でのまとめ方の工夫をしたりしています。

- ③ 授業に集中できるよう、黒板の周りには、注意を引くような掲示はあまりないと思います。その分、いろいろな掲示やこれまでの学習の記録などは、横の壁や後ろなどに貼られているのではないのでしょうか。授業の内容や流れによって、モニターやiPadなどを使うこともよくありますね。



この時間では紹介しきれませんが、この他にも学校では、皆さんにとって分かりやすい学習になるよう、いろいろな活動がしやすくなるよう、先生たちで相談し、様々な工夫をしています。

今日は、特支1・2・3組さんと通級指導教室、院内学級について、そして、各学年での取組についてお話をしました。このような「一人一人の学びと成長を支える取組」は、鏡淵小学校でずっと大切にされてきました。

鏡淵小学校では、上の学年の人が、下の学年の人に優しく接しています。下の学年の人たちも優しいお兄さん、お姉さんが大好きですね。また、「友達が困っているかな」というときに、「どうしたの」と声をかけたり、ちょっとしたお手伝いやサポートをしてくれたりする姿がたくさん見られます。これからも、そのような温かい気持ちをぜひ、大切にしていってほしいと思います。

